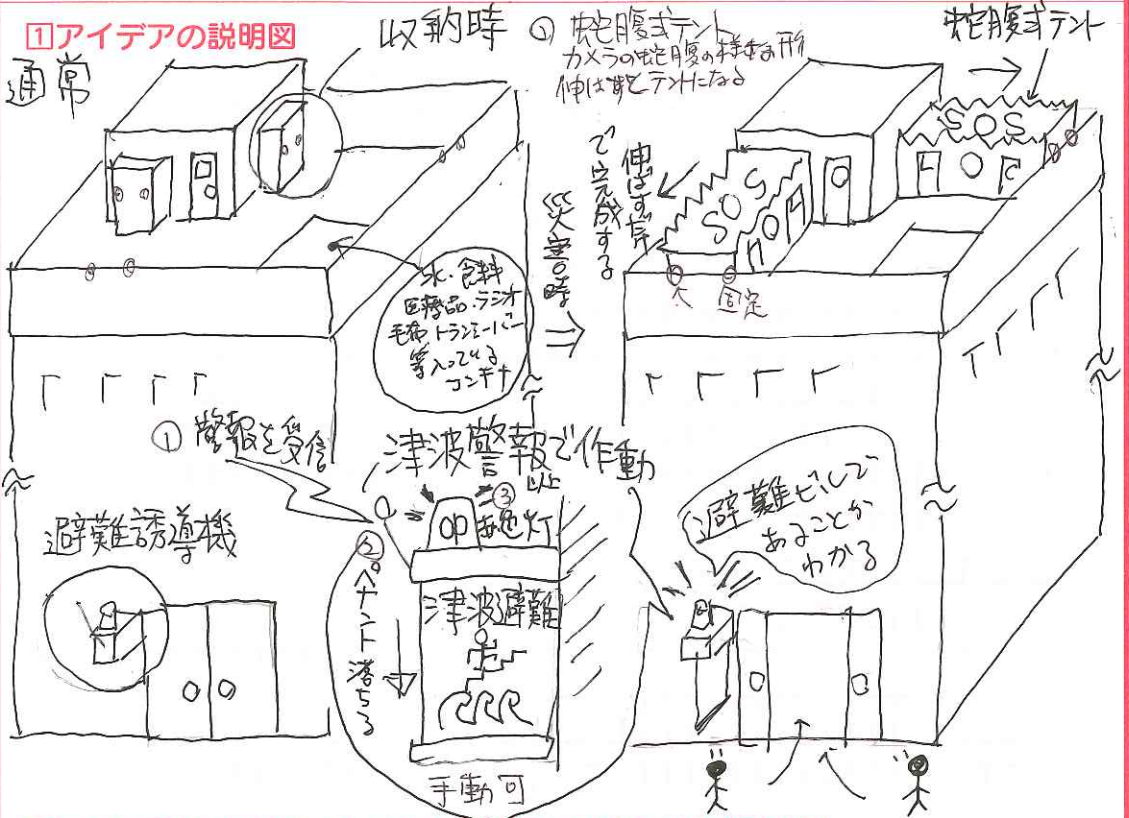


※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

# アイデア作品説明用紙 (整理番号 6257)

## アイデアの名称 指定津波避難ビル<sup>①</sup>の設備について

### ①アイデアの説明図



### ②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明 (300字以内)

津波警報発令時、避難誘導機は警報を受信すると、屋上に避難を促すパナントが落ち、赤色灯も点灯する。それを見て、避難指示を受けこいる安全な施設へ避難できる。

屋上には蛇腹式のテントがあり、被災者が救助を受けるときに暑さや寒さをしのぐことができる。屋上には緊急物資コンテナもある。

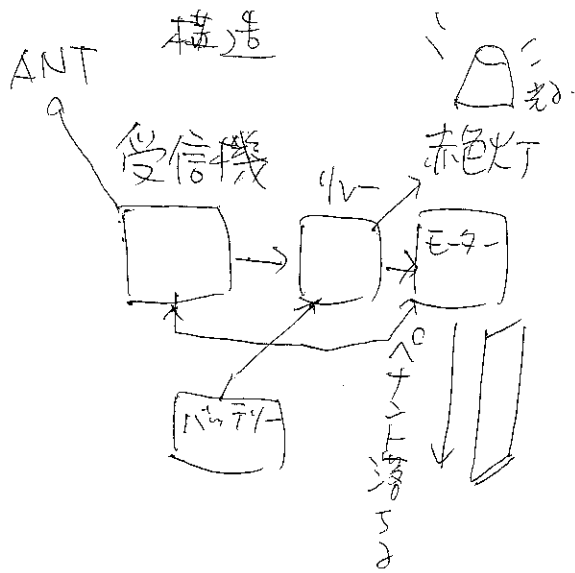
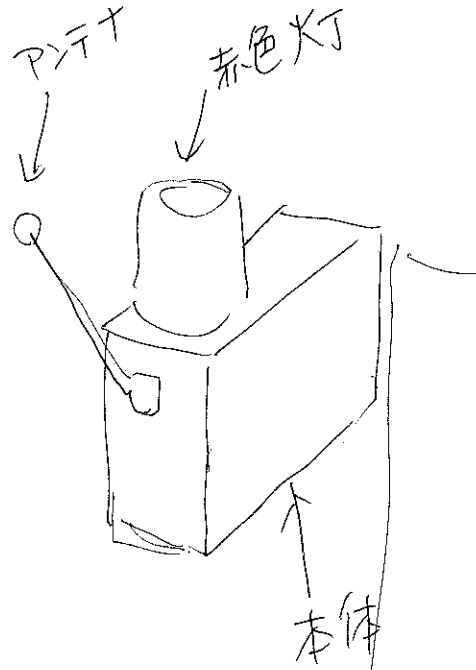
3.11の震災では津波から助かっても寒さで亡くなった方も多かったと聞く。避難場所にテント、毛布、水、食料、手廻式発電ラシオライト等が常備されれば、助かき命もあめたと考えます。ビルに限らず避難場所にこの様な設備があれば、災害時に役立つと考えました。誘導機は、特にも街角、都市部では、有効なものと考えます。

個人情報

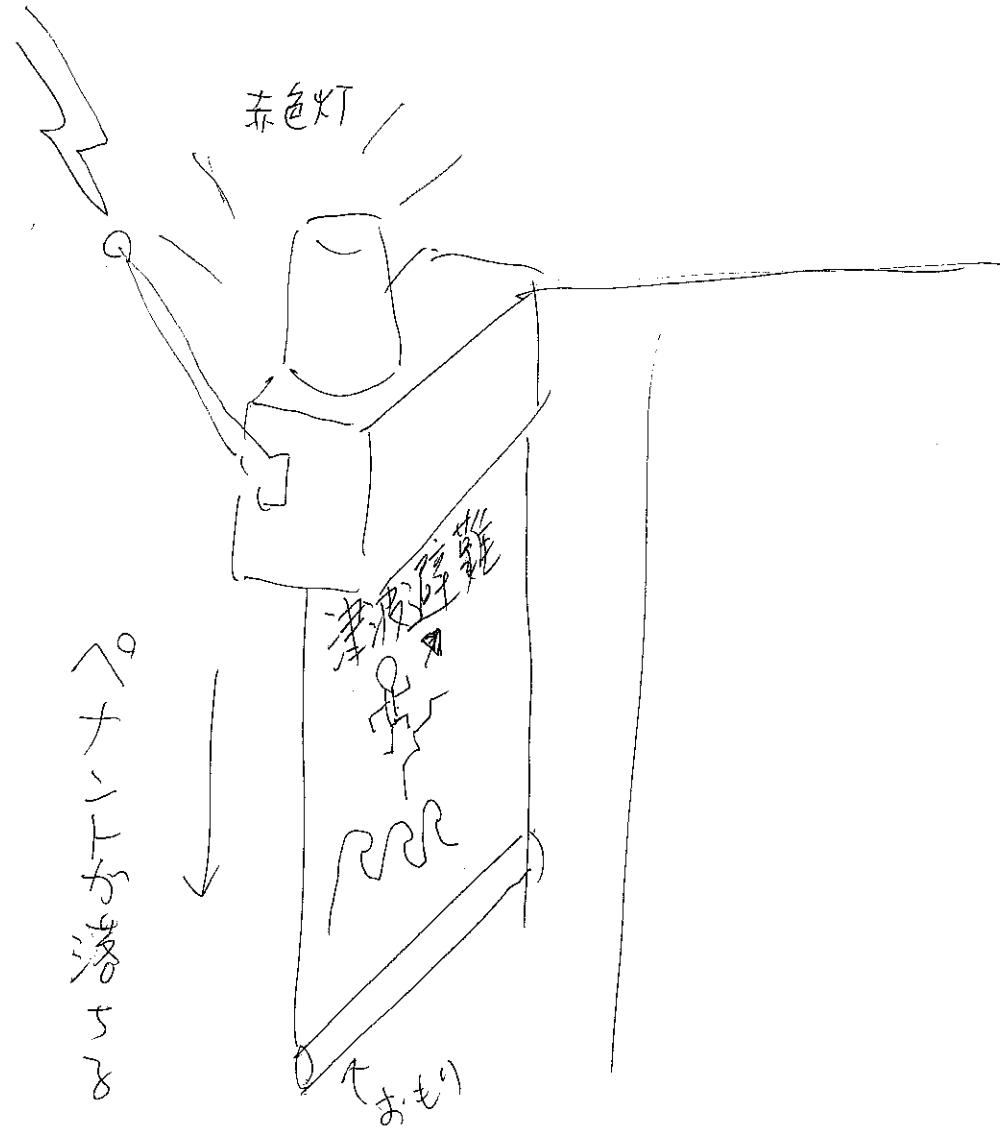
【住所】 029-0711 岩手県一関市大東町大原字板木31  
 【氏名】 千葉昭郎  
 【TEL】 090 8259 2160

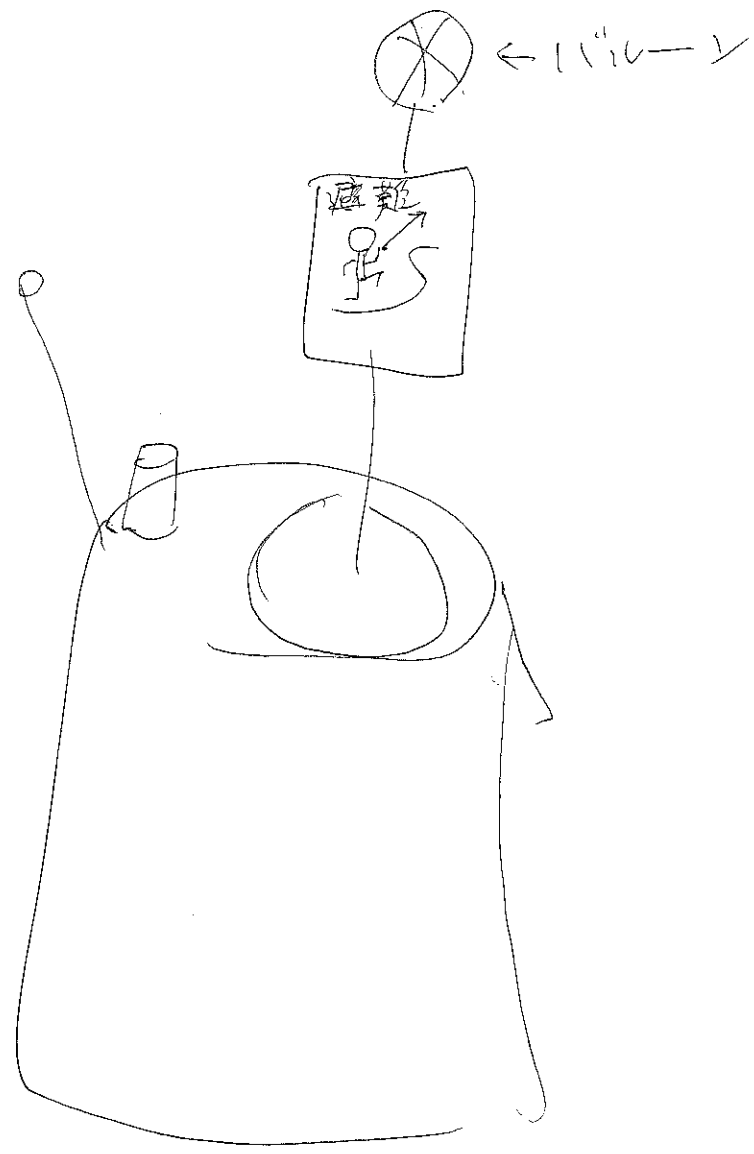
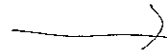
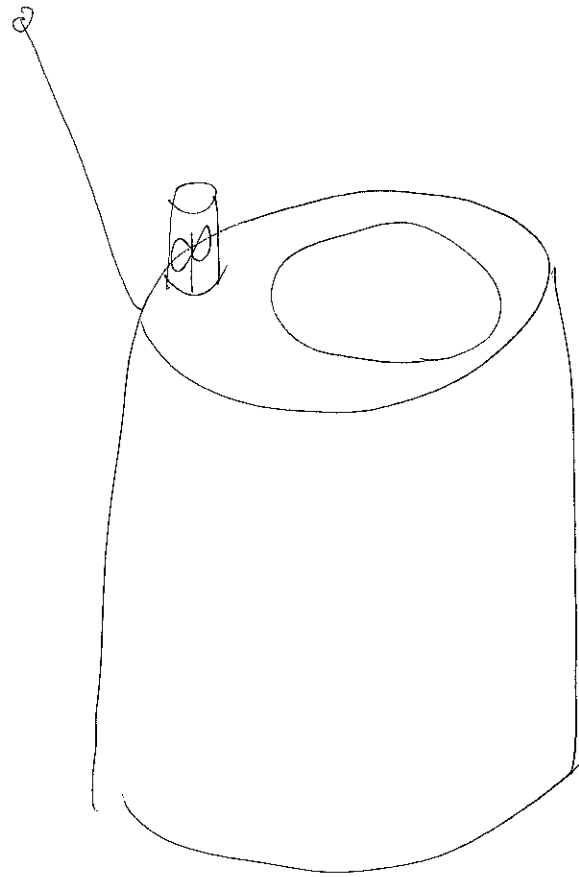
(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。

# 避難誘導装置 (ビル入口用)



津波  
被害  
報を受信



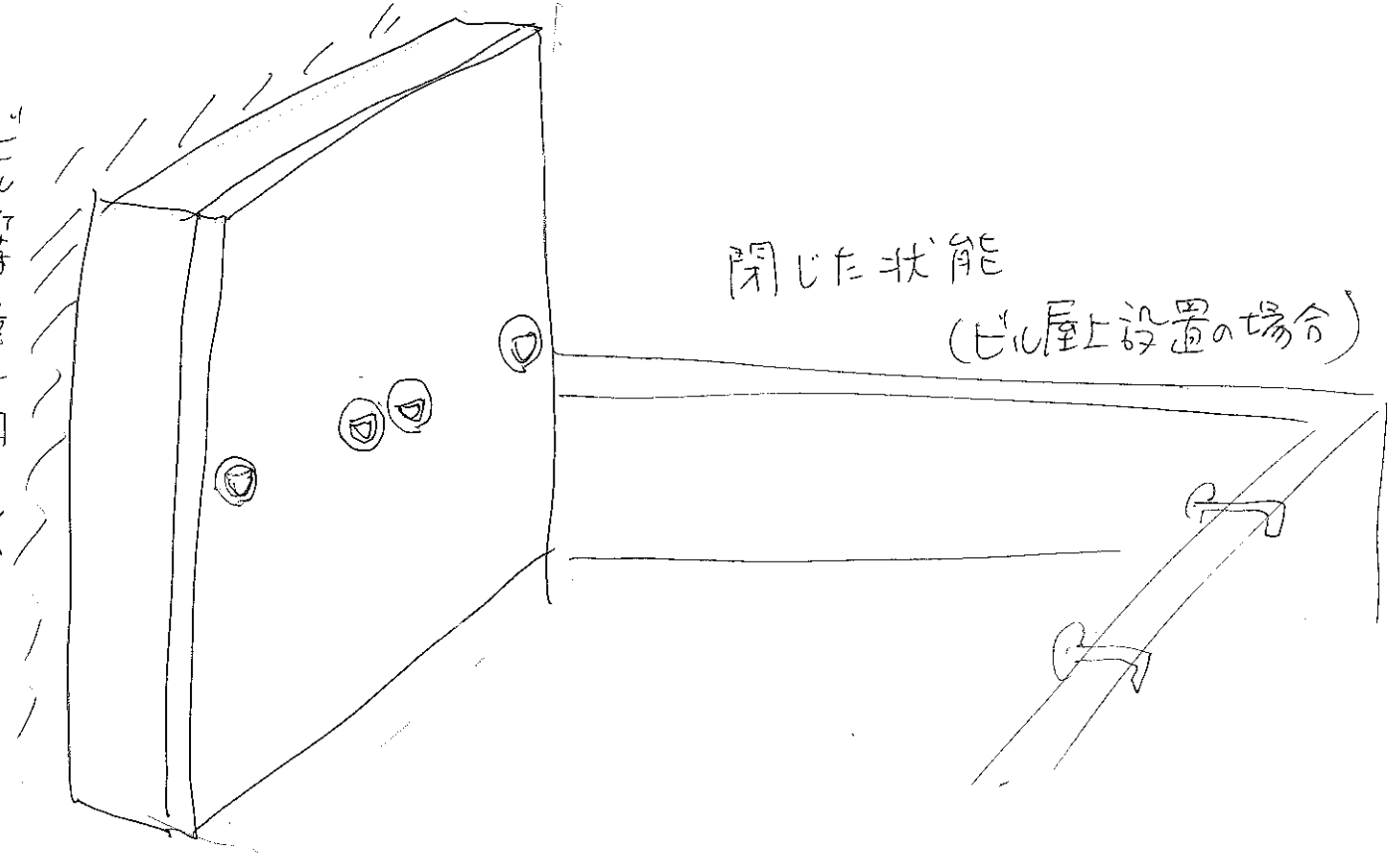


# 蛇腹式テント

ビニル等の  
壁面に設置

閉じた状態

(ビニル屋上設置の場合)



SOSライト

→ 軽いかで引っぱり設置  
できる。

